

## 4 . 家族の構造と機能

### 4 - 0 . 社会学での構造と機能の一般的な定義

社会学では、構造と機能という言葉がワンセットで使われる。

構造(Structure) :

社会構造とは、ある人々、すなわち小さな集団であるとか、全体的な社会のようなものに、社会的な組織の「骨組み」を与えるような、多くの人々の関係[relationship]あるいは位置[position]のパターンである。関係とは、人々が相対的に安定していて[stable]継続的な相互行為と / あるいは相互依存のパターンに参加するときにはいつでも存在する。それは例えば、対人関係的なレベルでの結婚や雇用関係、もしくは大規模で抽象的なレベルで言うなら、教育や医療保険などの制度ということになるだろう。位置とは(それはしばしば地位[status]として言及される)、社会的な関係のネットワークの中に認識される場所である。それは、例えば母親、大統領、もしくは宣教師といったものであり、たいていは行動に対する期待(通常は役割[role]と呼ばれる)を担っている。

ある社会(集団)の中で、「壊れにくい/変化しにくい」関係を構造と呼んでいる。

機能(Function) :

初期の社会学者たちはしばしば、機能的な関係を、有機体のアナロジーによって説明してきた。人間の身体のような一つの有機体において、心臓、肺臓、肝臓、脳、そして他の諸器官が、構造的に分化していて、また機能的に関連づけられる。肺臓は、心臓が血液を送るという点で依存している; 全ての他の諸器官は、血液に酸素を注入してくれるという点で肺臓に依存している; 脳は、多くの身体的な操作を、神経システムによって指揮するが、それはまた心臓や肺臓に、依存している。もし心臓が規則的に血液を送るのをやめたなら、あるいは肺臓が十分な酸素を供給するのをやめたなら、もしくは、脳の一部がダメージを受けたなら、全体的なシステムが悪影響を受けることだろう。・・・

機能という専門用語は、次のことを意味する。すなわち、なんらかの社会関係、位置、組織、価値、あるいは社会の他の位相が、より大きな社会システムのためにしている貢献のことである。機能的に統合されたシステムにおいて、それぞれのある部分は、他の部分との関係に影響され、かつ依存している。したがって、学校の機能は、雇用者が欲しがっている、仕事を円滑にこなすことが可能な学生、そしてある国の市民として公共的な生活に参加することが可能な学生を産み出すことである。私たちは、それだけを孤立した状態で研究するなら、学校を十分に理解することはできない。つまり、私たちは、社会の他の部分との関係性を見ていく必要があるのだ。別のレベルではどうか。学校はそれ自体、機能的に組織化されている。様々な科目の教師、事務職、学生、守衛、黒板や本といった物理的なモノでさえも、そういった全てが、異なった機能を果たしている。:12

上記の構造と呼ばれるような全体を観察した結果、見えてくる構造を壊れにくくするようにはたらくもの。

Calhoun, Craig, Light, Donald, Keller, Suzanne 1996 *Sociology* (Seventh Edition), McGraw-Hill, Inc.

4 - 1 . 構造：夫婦関係を基礎とする役割と勢力関係

地位[status] / 役割[role]：密接に結びついている

- ・地位：家族という集団の中で占められる位置 有形無形の資源配分（権限、報酬）
- ・役割：地位に結びついた期待される行動様式

家族の地位構造：男は女 / 子に対して「夫 / 父」という地位を持ち、女は男 / 子に対して「妻 / 母」という地位

家族の役割構造：男は「夫 / 父」という役割を持ち、女は「妻 / 母」という役割を持つ

役割葛藤[role conflict]：役割の複数の側面がそれぞれ異なる場合に起こる葛藤

- ・役割期待[role expectation]：他者によって期待されている側面
- ・役割認知[role recognition]：行為者自身によって認知されている側面

役割期待間の葛藤：同一の役割相手からの役割期待が矛盾

z.b.夫 妻「家事をしていてほしい」「ちょっとくらい働いて欲しい」

役割内部の葛藤：複数の役割相手からの役割期待が矛盾

z.b.妻 夫「子どもには厳しく」子 父「やさしくしてよ」

認知と期待の葛藤：行為者自身の認知と、役割期待が矛盾する

z.b.夫「夫ってのはAするもんだよな」妻「夫ならBするでしょ、普通」

パーソンズによる核家族の役割構造（Parsons and Bales[1956=1981:77]）

- ・手段的[instrumental]：外部への適応と課題遂行（感情を抑制する）
- ・表出的[expressive]：集団の維持と成員の統合

	手段的役割優先	表出的役割優先
勢力上の優位	夫 父	妻 母
勢力上の劣位	息子 兄弟	娘 姉妹

Parsons, Talcott and Bales, Robert F. 1956 *Family: Socialization and Interaction Process*, Routledge and Kegan Paul. =1981 橋爪貞夫他訳『家族』黎明書房

勢力[power]

cf. 権力 = 他者の行動を変えさせる能力

地位 / 役割に関わる資源の配分は、他者への影響力の大小に関わる

- ・ 夫婦の勢力構造研究 (Blood and Wolfe [1960])  
夫優位 / 平等 (自立 / 一致) / 妻優位

Blood, R. O. and Wolfe, D. M. 1960 *Husbands and Wives: The Dynamics of Married Living*, The Free Press.

構造を支える三つの要因：社会規範 / 人間関係的要因 / 資源

規範[norm]とは？：

社会的状況において成員の行動が同調を要求されている一定の標準または当為命題 (『新社会学辞典』有斐閣)

要するに「～しなければならない / するべきだ」と言われるようなもの  
= 逸脱に対する制裁 / 同調を促す報酬 (両方併せてサンクション) を伴う

日本独特の事情

離婚率の低さ

先進諸国の中では、低い方 (アメリカなどは3~5なのに、2.0近辺)

= つまり諸外国と比べると、日本の家族構造は壊れにくい (安定している)

家意識の強さ

歴史的な背景 (家族主義的国家観の影響)

#### 4 - 2 . 機能：子どもの社会化、成員間の情緒的な安定、老親の扶養 バージェスとロックの家族機能 (Burgess and Locke[1945])

本来的機能 intrinsic	愛情
	生殖
	養育
歴史的機能 historical	経済
	保護
	教育
	娯楽
	宗教

- ・ 本来的機能は、時代的社会的に不変 / 歴史的機能は、時代的社会的に変化

Burgess, Ernest Watson and Locke, Harvey John 1945 *The Family: From Institution to Companionship*, American Book Company.

近代化の進展に伴い、歴史的機能は衰弱 = 専門的機関に委ねられる。

## パーソンズの核家族 2 機能説

子どもの社会化

成人のパーソナリティの安定化

社会システムの分化・進化につれて、家族は専門分化し、家族固有の機能のみを手に入れることになる

これに対して、森岡清美は、日本の家族の機能として、「老人の扶養」をつけ加えている。

## 子どもの社会化

社会化[socialization]：

個人が他者との相互作用の中で、彼が生活する社会、あるいは将来生活しようとする社会に、適切に参加することが可能になるような価値や知識や技能や行動を習得する過程（『新社会学辞典』有斐閣）

家族は、子どもが生活していくのに必要なことを学ぶ場である

・役割取得[role taking]：役割期待と役割認知の相互循環過程

重要な他者[significant other] / 一般化された他者[generalized other]

z.b.言語社会化論

出身階層によって言葉の使い方が異なる（言語的再生産）

Mead, George Herbert 1934 *Mind, Self, and Society: from the standpoint of a social behaviorist*, =1995 河村訳『精神・自我・社会』人間の科学社。

## 成員間の情緒的安定

一定の地位や役割の関係が安定することによって、情緒的な安定をもたらすということ

z.b. 職場での疲れを癒す場としての家族

## 老親の扶養

老人の四つの欲求[needs]

経済的安定欲求：生活のための資源を確保したい

保健欲求：健康でいたい、介護を受けたい

情緒的反応欲求：家族の人間関係の中で精神的安定を得たい

価値欲求：生きがいを感じたい

伝統的な直系家族制では子との同居によって達成されていた（だけ別格？）

## 老親扶養の二類型（居住形態）

同居型

老人の欲求の4つのうち、3つ（経済的安定・保健・情緒的安定）を満足する

近居型

老人の欲求の4つのうち、2つ（経済的安定・情緒的安定）を満足するが、保健が不十分

同居型扶養の逆機能（プライバシーの侵害・情緒的葛藤）を軽減する